

6月26日 平成28年度鹿児島市男女共同参画週間フォーラムを開催
笑って考えよう！ 家庭のこと、仕事のこと、未来のこと

男女が共に働き、共に育める社会が、少子高齢化を乗り越える

6月23日から29日までの男女共同参画週間に合わせて、サンエールかごしまで男女共同参画週間フォーラムが開催され、第1部では東京大学大学院総合文化研究科教授の瀬地山角さんが「笑って考えよう！ 家庭のこと、仕事のこと、未来のこと」をテーマに講演しました。



「男性の働き方を変えなければならない」と語る瀬地山角さん

「イクメン」という言葉がない頃から、自ら家事や育児を実践してきた瀬地山さん。「子育てで男にできないことは何一つないと実感できた」と語りました。

日本が直面している少子高齢化を乗り越えるためには、高度成長期とは異なる新しい働き方、家族の

在り方が求められると話し、働く女性が増える一方、男性の家事・育児への参加が少なすぎる点に問題があると指摘しました。「実はいま男性に家事能力が求められている。女性

ばかりが子育てを担うという状況にある限り、日本の少子化は解決しない。共に働き、共に子育てができる社会にするためには、男性の働き方を変えなければならない」と強調しました。

そのきっかけのひとつとして、瀬地山さんは「家族が死ぬときと家族が生まれる時、人生にそれ以上の大事件なんてありますか?」と、忌引きと同程度に夫の産休を普及させることを提案。「夫が家事と育児をすることは、妻の就労を助けることになり、夫婦が共に収入を得ることで、男性は重すぎる肩の荷を降ろすことができる。性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる、新しい社会を構想しよう」と締めくくりました。



第2部の調査研究支援事業報告会では、「インタラクショナル・ビュー研究会」が、世間の常識的性役割観が母親に及ぼすプレッシャーについて発表しました。

7月10日 **パパ大好き♡**
泣く子も笑うハッピースマイルセミナー



ベビーマッサージで親子のスキンシップを

サンエールかごしまで子育て支援セミナーが開催され、赤ちゃんとお父さんがベビーマッサージを楽しみながらスキンシップを深めました。

「ベビーマッサージ教室スマイリーズ」の森園みささんを講師に迎え、生後7ヵ月から2歳未満の赤ちゃん和父母が参加。愛情のこもった温かい手で触れられて育った赤ちゃんは、心身共に安定して成長することを学びました。童謡を歌いながらマッサージを続けるうちに、初めはぎこちなかったお父さんもリラックス。デリケートな赤ちゃんのスキンケア方法も教わりながら、触れ合いのひとときを過ごしました。

7月9日 **STOP! デートDV**
 ～お互いを大切にするコミュニケーション講座～

デートDVに対して中学生が意見交換

鹿児島市立清水中学校でデートDV(交際相手への暴力)について考えるセミナーが開かれました。鹿児島大学医学部保健学科サークル「ピア☆びあ☆かごしま」のメンバーを講師に迎え、3年生の4クラスが参加。デートDVをテーマにした寸劇では、恋人を束縛する男性とその状況を窮屈に感じている女性の姿などが紹介され、その後はグループに分かれて意見交換が行われました。講師は「相手を思いやりながら、自分の気持ちを伝えることが大切」と説明し、より良いパートナーシップを築くための付き合い方についてもアドバイスしました。



鹿児島ウーマンライフ研究会

「やりたい!」を応援しあうコミュニティ

2016年7月で結成5年を迎えた鹿児島ウーマンライフ研究会は、男女共同参画の学びを軸にお互いの主体性を尊重し、「やりたいこと」「できること」「できる方法」の探求と、自分と同じように相手の「やりたい」の実現に向けて応援し合うコミュニティです。

主な活動内容

県内の自立した女性が集まり、自主勉強会や情報交換会、コーチングセミナー、朝活など、働く女性のスキルアップを実践しています。

学ぶ、活かす、支えるための仕組みづくりに取り組み、セミナー開催のための企画サポートや、「想いを伝える」場を提供しています。

ホームページ <http://k-woman.jimdo.com/>



あなたの「やりたい!」を実現するために必要な、仲間や場所や情報が見つかるコミュニティです。動いた分だけチャンスが訪れる! これからも鹿児島の女性のチェンジ&チャレンジを応援します。

男女共同参画への
 Think of to Gender Equality 思い
 やの けいか
 代表 矢野 圭夏さん

任意団体ゆえの悩みや難しさもありますが、参加者の方から、会への参加がきっかけで資格取得を目指したり、起業したり、出産育児と仕事を両立させたり、ひとりひとりの思い描く「欲しい未来」を実現できたご報告を受け取るたびに、勇気をもらえます。



リトミックは、音楽的感覚だけでなく、心身の協調調和を作り出し、自己表現力を高め、子どもから大人まで誰もが楽しめます。子育て世代の方だけでなく、コミュニケーションの場として様々な活動も企画していきますので、ぜひご参加ください。

男女共同参画への
 Think of to Gender Equality 思い
 なかむら ちさと
 代表 中村 千里さん

鹿児島市の意識調査によると、家事や育児、介護など日常生活の役割分担について「男女同程度」が理想であるが、実際は「女性が主」との割合が高くなっています。この現状の中、誰もが自分らしく生き生きと輝く大切さを、リトミックを通して伝えていきたいと思っています。

どるちゅりトミック

子どもから大人まで表現力を高める



どるちゅりトミックは、音、リズム、動きを用いたリトミックを通して、子どもたちのあらゆる可能性と健やかな成長を願いながら、自らも生き生きと輝くママたちのグループです。

主な活動内容

親子によるリトミックのほか、ネイティブ講師と触れあえる「英語リトミック」や「異年齢交流リトミック」、パパも子育てが楽しくなる「パパと一緒にリトミック」、また、心身のリフレッシュを目的としたヨガ・ストレッチ・アロマ・親子制作等も行っています。

